

親も子どもも、友達も恋人も
上司も部下も、共に成長できる

ほめ育



Ho-Me-I-Ku

世界中の子ども達の笑顔のために



ほめ育

親も子どもも、友達も恋人も
上司も部下も、共に成長できる

発行 一般財団法人 ほめ育財団

制作 アトリエオレンジ

2016年8月発行

お問合せ

info@ho-make.com
http://ho-make.com

WEB



ほめ育をするとどう変わるの？
ほめ育の魅力

「ほめて育てる」教育をしていると
自分自身も変わってきます！

知っておきたい3つのポイント
伝わるほめ方

日本全国各地で開催しています！
ほめ育イベント

世界196カ国の人たちを輝かせたい！
海外での活動報告

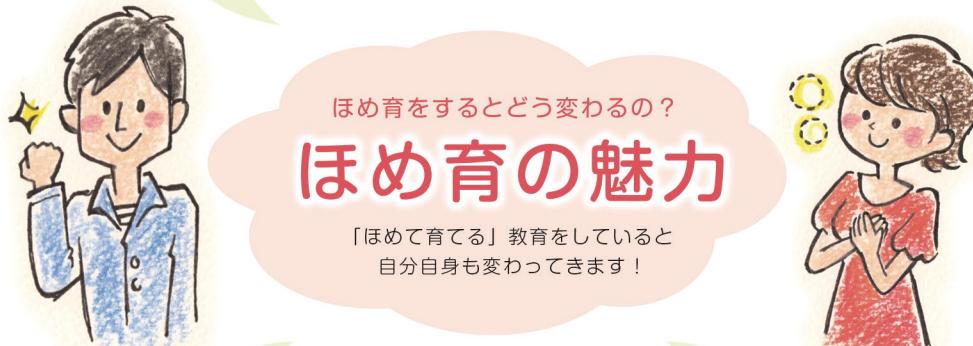


一般財団法人 ほめ育財団



ほめ育とは「ほめて育てる」
教育のこと。ほめ育をすると
どのような変化があるのでしょうか。

人の成長が、常に
自分たちの予測を上回ることを実感できます！



自主的な意見を
言うようになります。

私たちの住む日本という国は、謙虚であることが美德とされていたり、自主的に意見を言う文化や習慣が海外に比べて少し薄いと、あなたも思っているのではないでしょうか。もちろん、謙虚であることが悪いわけではありません。これは私たちの国に根付いた素晴らしい文化です。しかし中には「自主的に意見を言いたい」と思っている人や、「自分の言葉で話をしたい」と考えている人が少なくありません。自主的に意見を言ったり、自分の言葉で話ができるようになるためには、何よりも自分に自信を持てる人間になることが大切です。「ほめ育」を実践することで、それを引き出してあげ、自主的に意見を言う人間になることができます。

実践することで飛び切りの笑顔を見ることができます

人が心の底からの最高の笑顔を浮かべるためには、例えば、自信や達成感というような「背景」が必要なことはお分かりかと思います。

「自分はできる人間だったんだ」と自分で思うことができる、「この人はやればできる人だったんだ」と周囲の人人が思うようになることで、それまでとは違う、最高の笑顔を浮かべる人間になることができます。

自分で自分を律することができるようになります。

人にはかけがえのない長所がありますが、逆に短所がないかというと、そうではありません。誰にでも短所は存在します。または、改善しなければいけない部分もあって、ほとんどの人が本当はそれを自覚しているのではないかでしょうか。でも、それはあまり見たくないものですよね。ですから、自分でフタをしてしまっていたり、見て見ぬフリをしてしまっていたり、いろいろと理由を付けて先延ばしにしていることも、あるのではないかでしょうか。「ほめ育」を実践することで、自分自身でそれに気づき、そういう改部分を自主的に改善しようと行動する人間になることも、「ほめ育」の魅力の1つです。

伝わる「ほめ方」3つのポイント

人間にはその人にしかない長所や価値、役割があります。
人それぞれが持つ、小さな芽に気付き、ほめることでその可能性を広げてあげることができます。

そのためにも、ただほめるのではなく、伝わるほめ方をご紹介します。

1

「ほめる基準」を持っておく

人間誰しもほめられたいもの。
ほめられると嬉しくて、また次も頑張ります。
でも、なんでもかんでもほめるのではなく、
「成長につながる行動をした時」にほめましょう。
「最後まで投げ出さずに頑張った時」
「精一杯全力を出し切った時」など
一定の基準を決め、その基準に従ってほめれば
ぶれることなく、一歩ずつ
成長の階段をのぼっていきます。

2

「感情をコントロール」する

たくさんほめてくれる時もあれば、
ご機嫌斜めの時は同じことをしても全然ほめてくれない。
ほめる側がこのようでは困ってしまいます。
誰でも感情の浮き沈みがあるのは仕方ありませんが、
教育のために感情をうまくコントロール
できるように心がけましょう。
時々息抜きをしたり、日頃から
ストレスをためないことも大切です。

3

「叱る」ことも必要

効果的にほめるためには「叱る」ことも
大切です。ほめることに基準があるように、
いつも同じ基準で「叱る」ようにしましょう。
叱ることが多くなることもあるかもしれません。
でも最後は必ず「ほめる」言葉で終わるように
しましょう。ほめることをためておき、
叱った後でほめるようにします。
そうすることで前に進む力となって
背中を押してくれます。

日本全国各地で開催しています！

講師として活動している方々の 実施イベントご紹介

ほめ育ナビゲーター認定講座

たった1日・3.5時間でほめ育のイベントが開催できるようになります。まずあなたがほめ育を学び体験していただき、幸せになっていただきます。講座は誰でも分かりやすく習得しやすい内容で、どんな人でも講師としての活動が可能になります。



ほめ育コーチ講座

「今と未来のほめる」に目を向け、「自分の未来」を認めることができるようになる講座。実際にドリームボードを作成し、自分の未来をイメージして、これからどう行動していくかと一緒に考えていきます。



ほめ育ランチ会（体験イベント）

ほめ育ナビゲーターが実施できるイベント。ほめシート・ほつめいしを使ってお互いのいいと思うところをほめ合います。



ほめ育オープンセミナー

ほめ育財団代表理事 原邦雄の講演や、実際に活動している認定講師の「ほめ育」との出会いや体験談、活動状況などが聞けるセミナーも実施しています。



保育園でのほめ育

保育園では、子ども同士のほめ合い、子どもからパパ＆ママへのほめ言葉、ありがとうございます、形にしています。

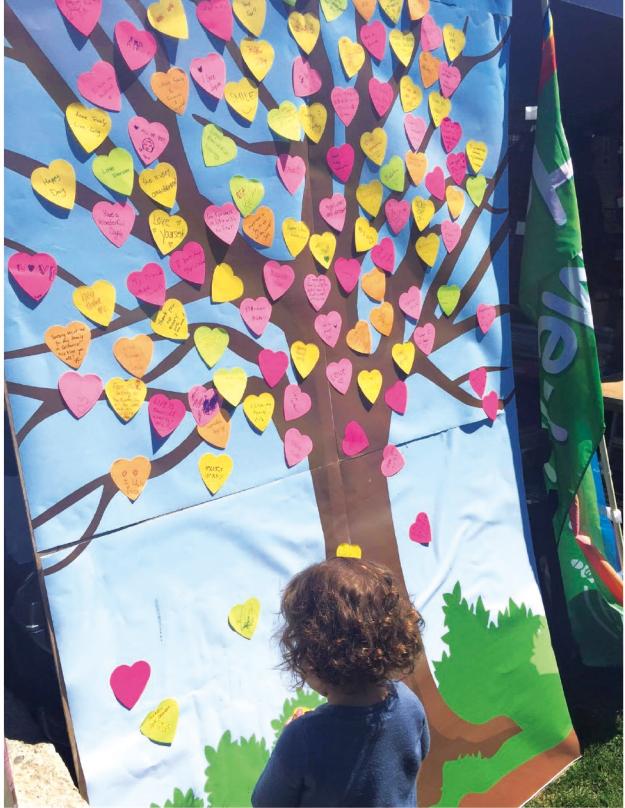


Ho-Me-I-Ku

一般財団法人 ほめ育財団 私たちの活動

私たちのミッションは、ほめ育を活用して世界196カ国の人たちを輝かせることです

<ボストンでのほめラボの様子>



今、この世の中には、焦点がマイナス、言葉がマイナス、自分以外の不幸の話題に群がり安心し、自分の能力や役割を全うする環境があまりにも少なすぎます。ほめ育は、一人ひとりの能力を最大限に引き出し、自分もまわりも幸せな人生を送る「教育」、そして人はほめられるために生まれてきたという「真理」を追求したいのです。

ほめ育を通じて196カ国の人たちを輝かせること。このミッションを実現するために、私たち財団は存在します。

そして、世界最大の寄付団体、未来の子ども達の教育を応援していきたいと考えています。

2016年4月全米から約6万人が来場したボストン日本祭りでほめラボを開催しました。ツリーにほめ言葉を書いた付箋を貼っていくほめツリーは大盛況で、1200枚の付箋で枝が見えなくなる程でした。世界でもほめて育てる「ほめ育」が求められていると再認識しました。

ほめ育を通して世界中の子ども達を笑顔に



2016年5月インドでもほめ育講座を開催

どんな人も、
ほめられるために生まれてきました。

だからこそ、「ほめ育」は、
世代を越えて、国境越えて、必要なことなのです。

ほめ育は、あなたとあなたの周りの人を幸せにことができる学びです。

ほめ育財団では、ともに学ぶ場を提供しています。

ほめ育財団は、未来の子ども達の教育を応援する団体です。
ほめ育【Ho-Me-I-ku】を世界の共通言語にしませんか？

<http://ho-make.com>



ほめ育財団 代表理事 原 邦雄

ほめ育研究家 ほめ育財団 代表理事
(本社 / 東京、支部 / アメリカ・ノルウェー)

世界中の人たちを輝かせる！をミッションに、日本・アメリカ・ノルウェー・中国・インド・インドネシア・フィリピン・タイなどに「ほめる人材育成」を広める活動をしている。

誰でも気軽に受講できる講座から、企業の業績アップのための研修まで、のべ5万人が受講。196カ国に広げるビジョンを掲げ、爆発的に広めている。ハーバード大学やリッツカールトンホテルでのセミナーをはじめ、年間200回以上の講演を行う。テレビ朝日報道ステーション、NHKにも登場。